

2024年11月15日

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

JAグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。

当組合では、この理念のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通K P I」）も同時に公表いたします。

埼玉中央農業協同組合

I.取組状況

1 お客さまへの最適な商品提供 【原則2本文および(注)、原則3(注)原則6本文および(注2、3)】

- 投資信託における長期投資の優位性や金融商品の理解に役立つコンテンツを提供しております。
- お客さまに提供する金融商品は、投資目的やリスク許容度を踏まえたうえで、お客さまのニーズにお応えできるものを選定します。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を反映し、お客さまのニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2024年3月末時点)>

<商品選定の考え方>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	9 (前年度末：8)
株式型	6 (前年度末：6)	6 (前年度末：6)
REIT型	2 (前年度末：2)	3 (前年度末：3)
バランス型	11 (前年度末：11)	

※商品選定の考え方：JAバンクHP
<https://www.jabank.org/sp/ameru/tousisintaku/select/>

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

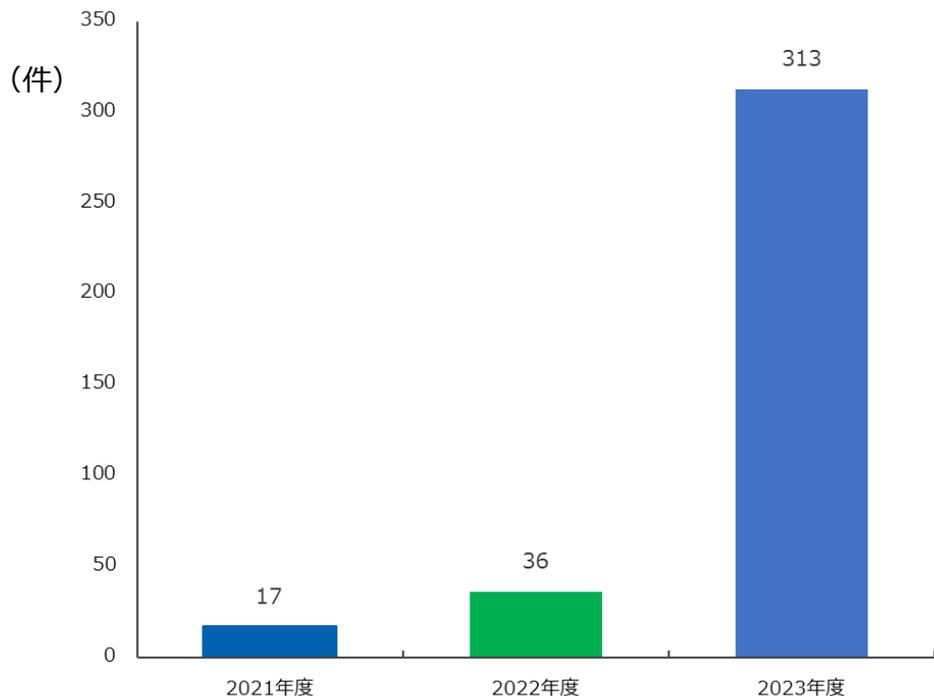
I.取組状況

2 お客様本位のご提案と情報提供①

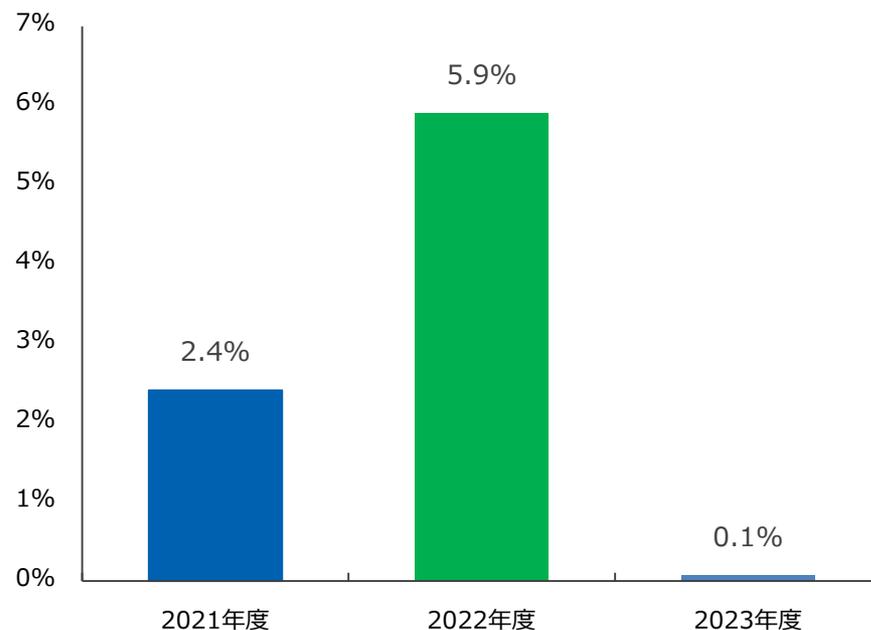
【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

- お客様に長期的かつ安定的な資産形成・運用ニーズに即した最適な商品を提案し、金融商品をご案内するにあたっては、販売手数料等の多寡にかかわらず、お客様の意向を都度確認しながら、適切な商品をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客様が増加し、「毎月分配型ファンド」を選択されるお客様の比率が低下いたしました。

<投信つみたて契約件数の推移>



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



I.取組状況

3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および(注)】

- ・「利益相反管理方針」を定め、全役職員がこれを遵守することにより、お客さまの利益を不当に害することがないように万全を尽くしております。
- ・他の部署からの独立性を有する利益相反管理部署を設置し、その統括の下、管理対象取引の特定及び管理を行っております

4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

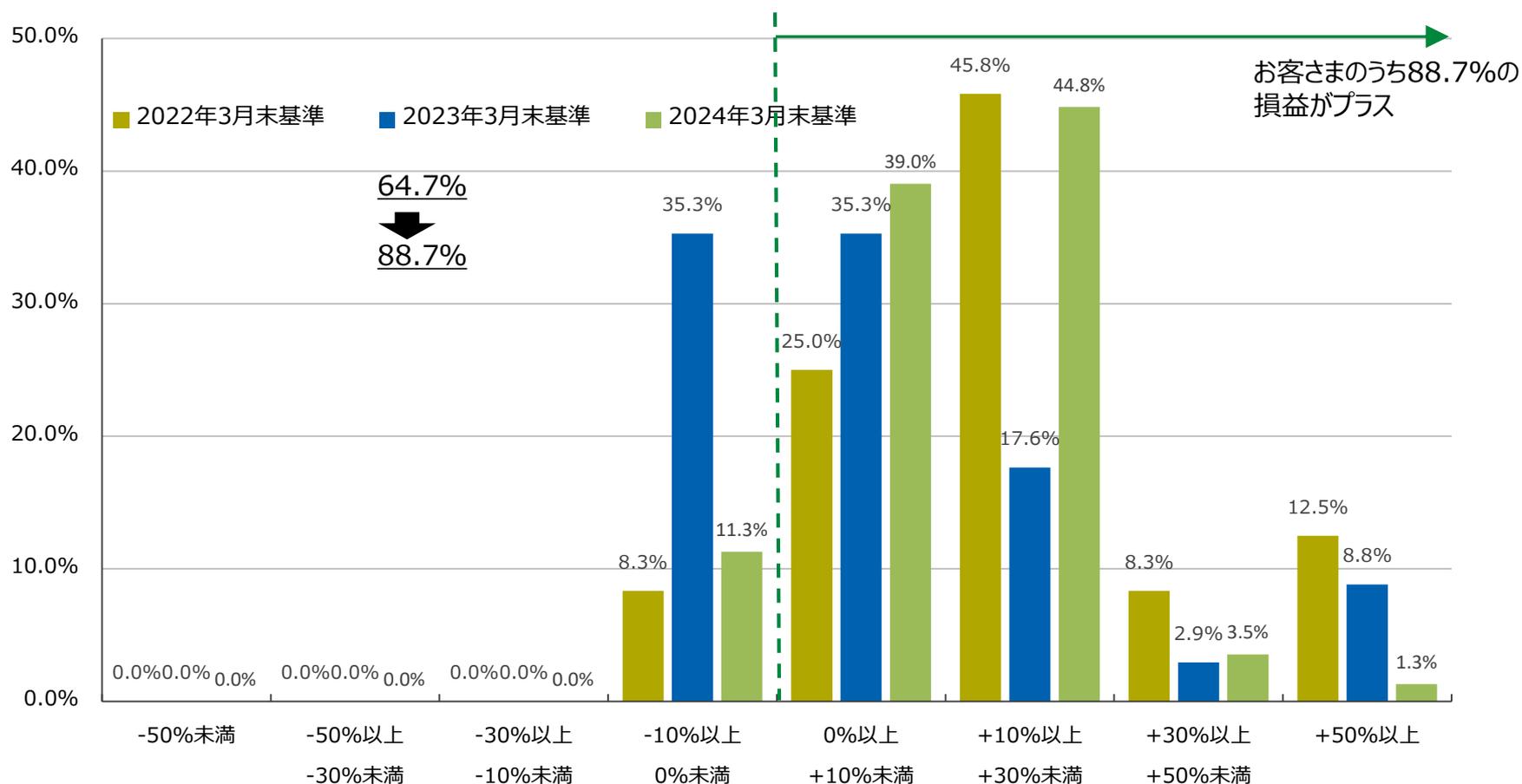
【原則2本文および(注)、原則6(注5)、原則7本文および(注)】

- ・当組合では、お客さまの信頼・ご期待にお応えできるよう、外部研修・勉強会を実施しているほか、専門資格（CFP、FP、証券外務員資格、銀行業務検定等）の取得を推奨しており、それらを通じて高度な専門性を有し、誠実・公正な業務を行うことができる職員を育成しております。
- ・各支店にLPC（ライフ・プラン・コンサルタント）リーダーを配置し、窓口担当者および渉外担当者の提案スキルのブラッシュアップや事務水準の向上に努めております。
- ・外部講師による同行指導や本店職員による巡回を行い、お客様本位の業務体系について適宜確認しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、お客さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2024年3月末時点では全体の88.7%のお客さまの損益がプラスとなりました。

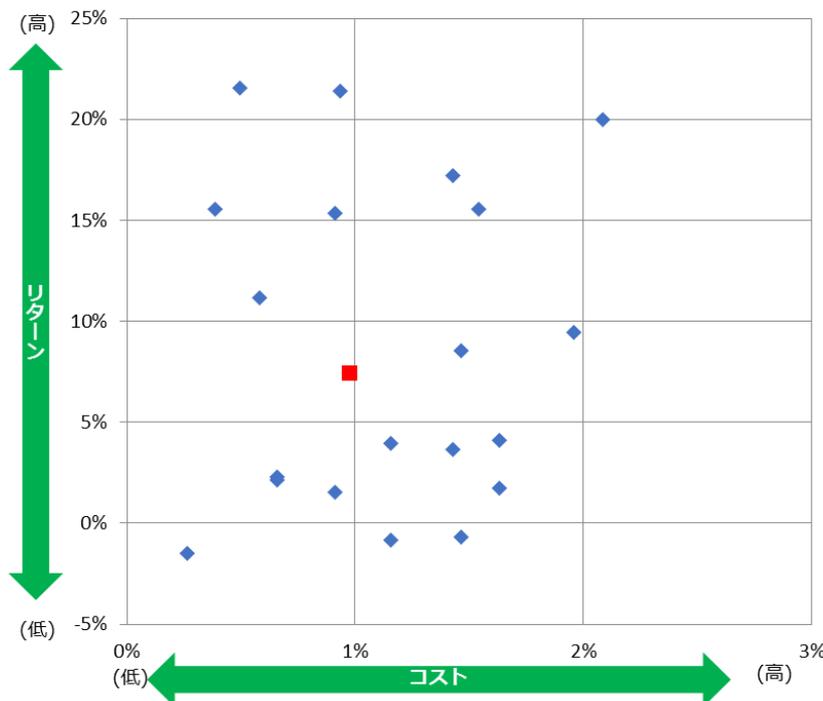


Ⅱ.比較可能な共通 K P I

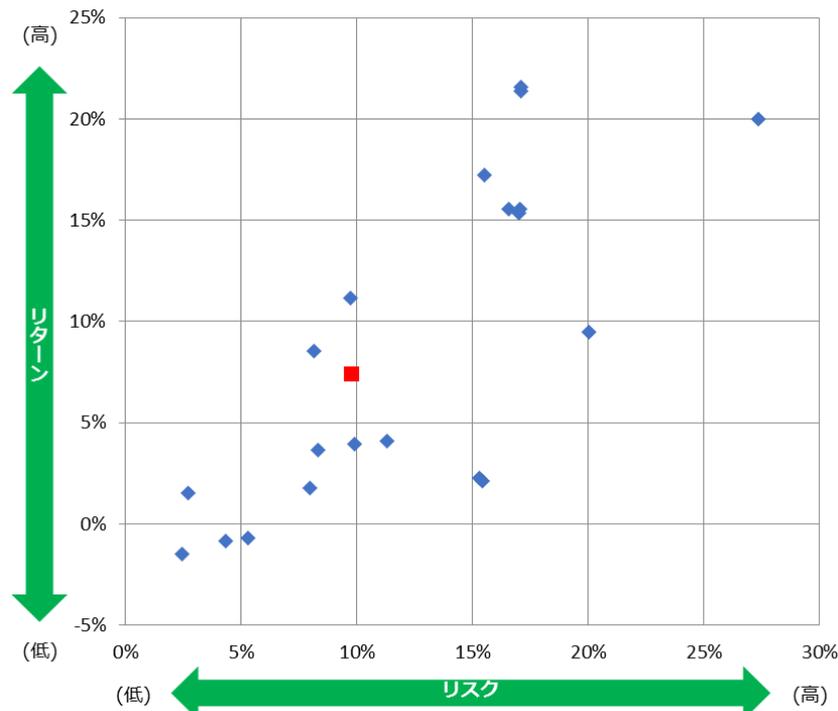
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2024年3月末)

- 当組合では、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.97%、平均リスク9.75%に対して、平均リターンは7.42%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

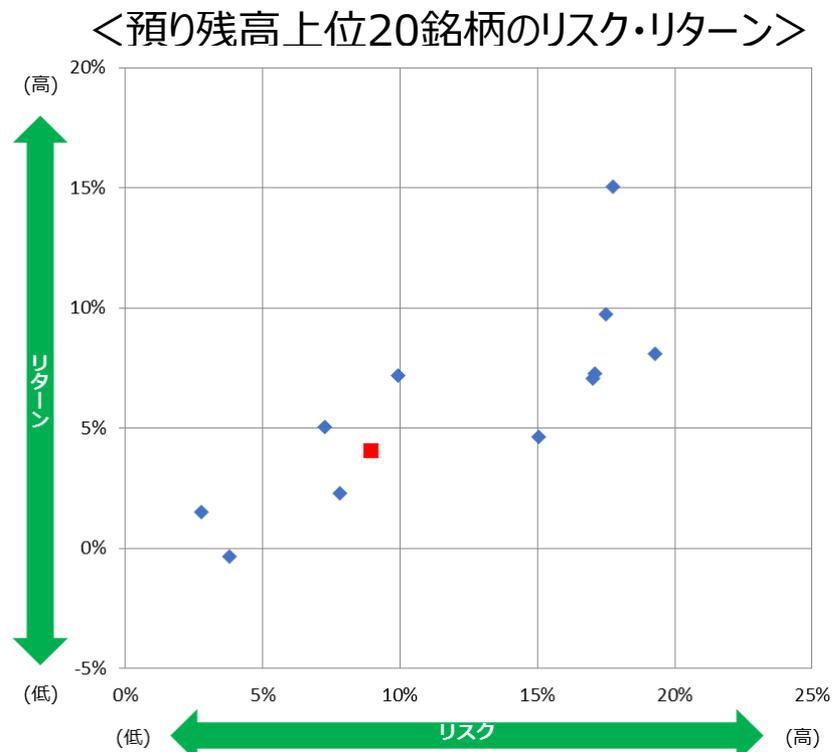
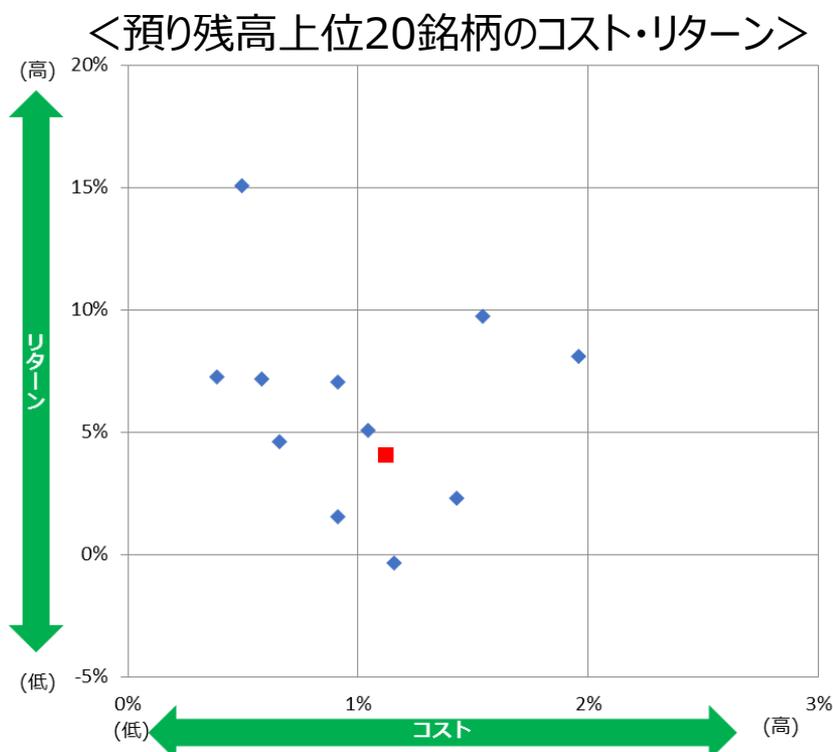


※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.12%、平均リスク8.94%に対して、平均リターンは4.04%となりました。



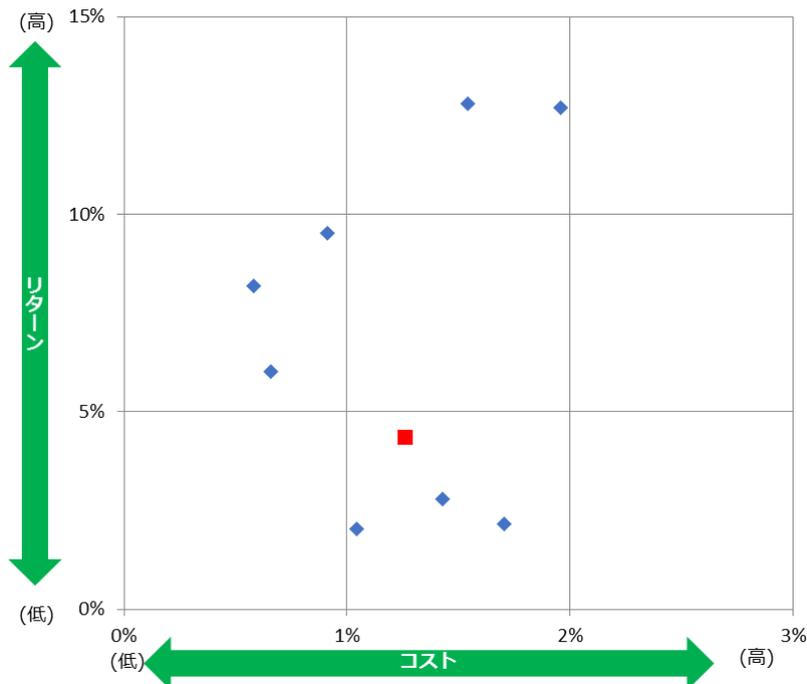
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

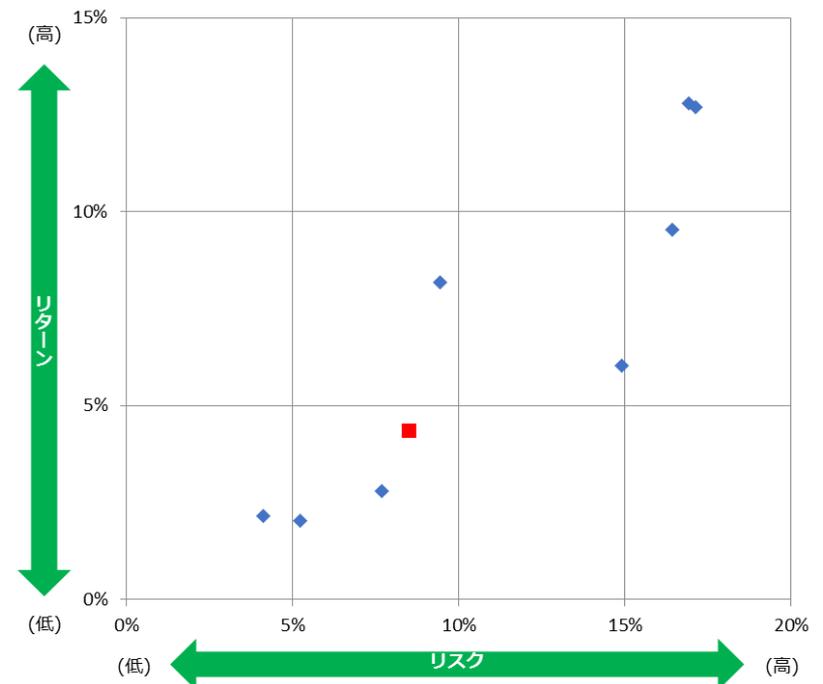
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.26%、平均リスク8.51%に対して、平均リターンは4.35%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2024年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド [®] (資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.95%	9.89%	1.16%
2	日米6資産分散ファンド [®] (安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.86%	4.33%	1.16%
3	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.40%	17.11%	0.94%
4	J A日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.47%	2.46%	0.26%
5	つみたてN I S A米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
6	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
7	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	11.15%	9.72%	0.58%
8	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.34%	17.00%	0.91%
9	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.73%	0.91%
10	グローバル・インカムフルコース(為替リスク軽減型)	三菱UFJアセットマネジメント(株)	-0.67%	5.31%	1.46%
11	HSBC世界資産選抜 収穫J-1(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
12	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	3.64%	8.31%	1.43%
13	HSBC世界資産選抜 育てるJ-1(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
14	つみたてN I S A日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
15	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	15.53%	16.54%	1.54%
16	グローバル・インカムフルコース(為替ヘッジなし)	三菱UFJアセットマネジメント(株)	8.56%	8.16%	1.46%
17	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	19.98%	27.37%	2.08%
18	J - R E I Tインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.28%	15.30%	0.66%
19	ダイワ・グローバルR E I T・オープン	大和アセットマネジメント(株)	9.47%	20.01%	1.96%
20	J - R E I Tインデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.14%	15.44%	0.66%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		7.42%	9.75%	0.97%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne (株)	2.31%	7.81%	1.43%
2	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	7.18%	9.92%	0.58%
3	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-0.34%	3.81%	1.16%
4	つみたてN I S A米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.05%	17.74%	0.50%
5	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	7.05%	17.04%	0.91%
6	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	9.73%	17.50%	1.54%
7	つみたてN I S A日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	7.26%	17.10%	0.39%
8	J - R E I Tインデックス (毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	4.62%	15.04%	0.66%
9	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne (株)	1.52%	2.76%	0.91%
10	ダイワ・グローバルR E I T ・オープン	大和アセットマネジメント (株)	8.09%	19.30%	1.96%
11	農中US債券オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	5.07%	7.26%	1.05%
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		4.04%	8.94%	1.12%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は11本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne (株)	2.80%	7.69%	1.43%
2	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	8.19%	9.42%	0.58%
3	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信 (株)	2.16%	4.12%	1.71%
4	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	9.53%	16.42%	0.91%
5	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	12.81%	16.91%	1.54%
6	J - R E I Tインデックス (毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	6.02%	14.90%	0.66%
7	ダイワ・グローバル R E I T ・ オープン	大和アセットマネジメント (株)	12.69%	17.12%	1.96%
8	農中US債券オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	2.02%	5.21%	1.05%
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		4.35%	8.51%	1.26%

※ 2022年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は8本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。